

大路農泊推進情報

令和2年8月22日

第21号

(一社)みつおおじ

➤ 【栗柄自治会さんとの交流会】

今回、栗柄自治会より大路地区自治協議会の取り組みについて話を聞かせてほしいと依頼があり、7月18日(土)午後2時より「栗柄ふれあいセンター」で、栗柄自治会から自治会長様はじめ16名の方と、大路自治協議会三役と一般社団法人みつおおじの2名の6名で参加してきました。

まず、大路地区のこれまでの経緯と取り組みについて説明し、その後移住者の立場からの話、そしてみつおおじの昨年からの取り組みについて報告しました。

栗柄自治会は72世帯で移住者が4世帯、それと別荘が10軒ほどあるそうです。市こそ違いますが、距離的には大路から国領ぐらいですし、昔は互いに縁組が多かったことから親戚先もたくさんあります。しかし栗柄自治会も大路地区と同じように高齢化が進み将来に不安を持っておられます。

いろいろと話が出ましたが栗柄自治会からの主な内容としては「移住者との関わり合い方」「みつおおじの立ち上げ方法(人)について」が多く、大路地区からは「営農組合が充実している」「昨年からは農業法人を立ち上げられている内容」等を話し合いました。予定していた1時間30分はあっという間に過ぎ、今後もこのような機会を持とうと約束して帰路につきました。



➤ 【関西学院大学総合政策学部との交流会】



7月30日。三尾荘において関西学院大学総合政策学部との交流会を実施しました。

関西学院大学の清水教授、大学生の大井さん、兵庫空き家相談センターの橋詰さん、京都空き家相談センターの谷本さんにお越しいただき、こちらからは理事・監事5名で対応しました。

大路地区の取り組みや今後の課題、空き家対策について話し合いました。その後、松森の廣瀬邸と中山の旧小橋邸、東中山公民館を見学してもらい、今後の活用案なども一緒に考えてもらうようお願いしました。

